

児童館における乳幼児親子(0～3歳)支援の取り組み

18年度児童館運営方針より	取り組みの具体的内容	効果(培われるもの)	職員の役割・対応
<p>乳幼児親子に対応した方針</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>乳幼児親子の地域の居場所—ゆうキッズ事業を進める</p> </div>	<p>(1)親子で集い、楽しく活動できるプログラムの実施や環境整備等により、乳幼児親子の利用を広げる。</p> <p>(2)子育ての不安感を和らげ、保護者がより充実した子育てをしていけるように支援する。</p> <p>○保護者同士の交流を進める。 ○子育て講座など、学びの機会を設ける。 ○職員が保護者の不安や悩みを受けとめ、相談にも対応する。 ○保育園・保健センター等の行政連携を活用する。</p> <p>(3)区民の参加・参画を進める。</p> <p>○自主グループの活動支援 ○自主企画支援 ○サポートグループや地域の区民・関係者の応援を活用</p>	<p>○遊びの充実 ○健康や情操 ○友だちとの交流・関り ○親同士の情報交換やつながり作り ○不安感や孤立感の解消 ○子育て関連情報の入手 ○地域の自助グループやサポートグループ作りの促進</p> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>□親子のきずなが深められるよう応援 □地域の教育力・子育て力を高める —杉並区子ども子育て将来構想</p> </div>	<p>○安全で居心地のよい環境の整備 ○楽しいプログラムの提供 ○親子ともに友だちが作れるよう配慮 ○保護者の気持ちやおかれた状況をよく理解し、身近な相談相手になれるよう努める ○保護者の参加や自主活動を重視 ○地域のサポートグループやボランティアの発掘と協力関係作り ○行政機関の連携をコーディネート</p>

乳幼児親子支援とともに取り組んでいく事項	職員の役割と対応	
<p>子ども家庭支援の視点</p>	<p>特別な支援が必要な子どもへの対応(困難を抱えた子ども、障害のある子ども)  ○プログラム実施上の参加しやすい配慮  ○こども発達センター・たんぽぽ園と連携して工夫</p> <p>保護者支援・家庭支援  ○情報や学びの機会の提供 ○身近な相談への対応 ○父親が参加する機会の積極的提供</p> <p>虐待防止  ○予防的な視点からの取り組みや配慮 ○虐待が疑われるケースへの関係機関と連携した対応</p>	<p>○専門的知識と蓄積された経験・ノウハウに基づく対応</p> <p>○創意ある事業の創出</p>
<p>子どもと子育てを支えるネットワーク作りの視点</p>	<p>子どもの活動を支える地域の人材の発掘、参加とネットワークづくり  ○ボランティア、指導者、協力者 ○子育てネットワーク事業への区民参画</p> <p>関係機関との連携(学校、保育園、保健センター、子ども家庭支援センター、児童相談所、青少年委員、民生児童委員他)  ○日常的な連携 ○子育てネットワーク事業 ○虐待等のケース対応</p>	<p>○人材の発掘、活動の機会提供、活動の支援・アドバイス、相互交流の促進</p> <p>○子育てネットワーク事業の事務局機能(連絡会の事務局、日常的な情報交換、情報誌等の作成)などコーディネーターの役割</p>